

日本・ザンビア ビジネスフォーラム
山田賢司外務大臣政務官の御挨拶

12月20日（木）10:15-11:00,
於：アークヒルズクラブ（アーク森ビル 37 階）

ルング大統領閣下,
ザンビア政府閣僚の皆様,
石川経済産業大臣政務官,
石毛ジェットロ理事長,
御列席の皆様,

はじめに、外務省を代表し、ルング大統領の初の訪日と今回のビジネスフォーラムへの皆様の御参加を、心から歓迎いたします。

ルング大統領をお迎えし、日本とザンビアの友好・協力関係、特に、ビジネスにおける関係が、新たな段階に踏み出すことを期待しております。

ザンビアは豊かな天然資源に恵まれた国ですが、近年は持続的な経済成長を促進するため、債務持続性の問題に取り組むとともに、経済構造の多角化や外国投資誘致に積極的に取り組んでいると承知しております。

また、ザンビアは1964年の独立以来、内戦やクーデター等がなく、政治的に安定しているだけでなく、地政学的にも8か国と接し、東西南北の国々の結節点となる重要な位置にあります。本日多くの日本企業の皆様がお集まりになったことは、将来の可能性にあふれるザンビアへの高い関心の現われであろうと思います。

本年7月には、多くの日本企業の要望を受けて、アフリカ貿易投資促進官民合同ミッションをザンビアに派遣しました。ミッションに参加した企業からは、ルング大統領を始め多くの関係閣僚と面会し、ザンビアの投資誘致の取組についてお話を伺う貴重な機会を得たことに感謝する声が寄せられております。

本日のビジネスフォーラムには、ザンビアからいらしたビジネス関係者の方々も参加されており、この機会を活用して、両国の民間セクターが一層交流を深めていくことを期待いたします。

来年のTICAD7に向けて、日本政府は御列席の皆様の御協力を賜りつつ、文字通り官民を挙げて、日本とザンビア、日本とアフリカ諸国との貿易・投資の促進に向け、全力を尽くしてまいります。

今回のルング大統領の訪日を契機として、両国の友好と協力の絆を一層強化してまいりたいと思います。

御清聴、有難うございました。

ジコモ・クワンビリ (Zikomo kwambiri.)。

(注：ルング大統領の言語であるベンバ語で「有難うございます」の意。)